

令和7（2025）年度

地域学校協働活動推進員養成研修② 実施報告

実施日：令和7（2025）年7月18日（金）

地域学校協働活動推進員養成研修の第2回を栃木県総合教育センターにて開催しました。今回は、宇都宮大学 地域デザイン科学部 教授 石井大一郎氏を講師にお迎えし、講話と演習を行いました。

講話・演習「協働活動の質を高めるための話合い

～ファシリテーションスキルを高めよう～

宇都宮大学 地域デザイン科学部 教授 石井 大一郎 氏



講話では、地域における協働の意義や、話合いの場づくりにおけるコーディネーターの役割について、理論と実践の両面から説明がありました。地域の多様な主体が対等な立場で関わるための「場のデザイン」や、「聴く力」「問いかける力」の重要性について、具体的な事例を交えて紹介されました。

演習では、ファシリテーションを行う上で大切だと思うことについて、グループごとに話し合い、マインドマップ形式でまとめました。全体で共有する場面では、講師への質問も多く寄せられ、石井氏からファシリテーターとしての心構えや意識すべきこと、実践的なテクニックなどの回答がありました。今後の活動に向けた意欲が高まる研修となりました。

次回の第3回研修は、地域学校協働活動推進員に求められる役割と意義について、さらに理解を深めていきます。

【受講者の感想から】

- ファシリテーターとはどのような存在（役割）なのか、ワークショップを通してよく理解できました。
- ファシリテーターはうまくなくてもよいと石井先生がおっしゃっていたので、自信を持ちたいと思います。
- 即実践に結びつけるヒントをありがとうございました。
- グループワークの時間が長くて、良かったです。いろいろ話せたので、あっという間で、充実した研修会でした。

研修内容に関するお問い合わせは、栃木県総合教育センター生涯学習部まで
TEL:028-665-7206 e-mail: skc-syougai@pref.tochigi.lg.jp